

小ホールにおける施設利用方法について

～必ず内容を確認のうえ、利用をご申請ください。～

2023年11月

このたびは横浜みなとみらいホール小ホールの利用をご検討いただきありがとうございます。
小ホールの利用申請にあたり、以下の点をあらかじめご了承くださいますようお願いいたします。

1. 当日のスタッフ配置について

- ・ 小ホール公演に関わるホールのレセプション基本配置人数を2～3名(大・小ホールの公演状況による)とし、基本配置での対応業務を各階のお客様動線の管理・案内といたします。
- ・ 公演当日のスタッフの役割分担は以下のようにお願いいたします。

●ホール側

ステージ: 舞台・音響・照明の基本的な操作要員

表周り: ホールのレセプション【対応業務】お客様動線の管理・案内

●主催者側

ステージ: ステージマネージャー

搬出入・転換等のスタッフ

表周り: 表方責任者

チケットテイク(もぎり)、座席案内、お客様案内、扉の開閉対応等のスタッフ

(通常の公演で、開場時「チケットテイク」→開演時「お客様案内」などのポジション移動や、「お客様案内」と「扉の開閉」の兼務などの運用を行った場合で計5名程度が目安です。)

受付、招待受付、当日券、物品販売、入場整理、プログラムの配布等に必要なスタッフ

- ・ 表方責任者は、会場の運営を統括し、お客様対応の責任者となる方です。ホールスタッフとの連絡調整、当日打合せでの最終確認、開場・開演タイミングの判断等を行っていただきます。なお、表方責任者と受付担当者は受付開始から終演後ご来場者の退館までは、表周りでの常駐をお願いします。
- ・ ステージマネージャーは、舞台の設営・進行を統括する責任者です。舞台設営時から本番終了時まで常駐をお願いします。
- ・ 開場および閉場に伴う時間帯以外にエントランス・ホワイエを開ける、クローク営業を行うなど、レセプション配置人員の追加(による対応業務の追加)や、配置時間の延長は、別途増員配置料金をご負担いただきます。(「4.開場時間・開演時間について」もご参照ください。)
- ・ 音響・照明などの演出や特殊機材の使用により必要となるスタッフについては、専門の業者へ発注するなど、主催者でご用意ください。

2. 定員およびチケットについて

- ・ 小ホールの定員は、440名です。消防署の指導により定員を超える入場はできません。
- ・ 当日の入場予定者数を把握していただくためにチケットの発行をお勧めいたします。また入場者数が350名を超えることが予想される公演については全席指定もしくは当日指定引換をお願いいたします。

3. 利用時間について

- ・ ピアノ等の調律、楽器や機材の搬出入・仕込みは、利用時間内に行っていただきます。当日のスケジュール、作業内容を見込んでお申込みください。

- ・ 区分外の時間帯を利用ご希望の場合は、有償にて対応できる場合もございますので、ご相談ください。撤収が利用区分を超えると見込まれる場合、次の利用区分を「片付け」(リハーサル利用と同様に 50%割引)としてご申請いただいております。早朝(9:00 より前)・夜間(22:00 以降)については、規定の延長料金で対応いたします。

4. 開場時間・開演時間について

- ・ 「開演時間」は演奏会が始まる時間を指し、「開場時間」はお客様の入場が始まる時間を指します。小ホール公演では、「開演時間」の 30 分前を基本として設定してください。(コンクールなどで出場者や関係者が「開場時間」前に入館される場合は、楽屋口からご入館ください。)
- ・ 入場予定者数が少ない、関係者のみ入場の場合等、上記基本時間より短い開場時間については、ご相談ください。
- ・ 1F エントランスの開場は、原則「開場時間」からとなります。それよりも早いエントランス開場を希望なされる場合は、「開場時間」まで原則ホールスタッフの増員配置(有料)、場合により主催スタッフの配置が必要です。事前にホール運営チームへご相談ください。
- ・ 「開場時間」、「開演時間」および終演時間に応じて、レセプション、警備スタッフ、清掃スタッフを配置します。時間を変更なされる場合は、変更決定後速やかにホール運営チームへお知らせください。

5. 公演当日の複数施設ご利用について

小ホールでの演奏会に際し、リハーサル・控室・終演後のレセプション等で館内の他の施設をご利用いただくことができます。この場合、小ホールの申込みと同時に申込みができます。

- ・ リハーサル室は建物の構造および搬出入の動線の都合上、大ホール公演での利用を優先させていただきます。
- ・ 大ホール利用は18か月前からの受付ですので、場合によってはご申請いただけない場合があります。
- ・ 公演当日以外の日以小ホールをリハーサルで利用する場合、リハーサル希望日の 6 か月前の月の初日(1日)以降にお申し込みいただくと、リハーサル料金(50%割引)でご利用いただけます。
- ・ レセプションルームの利用については、大・小ホールの本公演に伴う控室利用の場合、割引料金が適用されます。(レセプションルーム内の備品を使用する際は、通常利用とは異なり、別途附帯使用料金が必要となります。)

6. 利用の取消

次のいずれかに該当する場合は、ホールの利用許可を不許可、取り消し、又は利用の制限、若しくは中止していただく場合があります。

- ・ 公の秩序、善良な風俗を乱すおそれがあるとき
- ・ ホールの設置の目的に反するとき
- ・ ホールの使用規定、またはこれに基づくホールの指示に従わなかったとき
- ・ 施設や附属設備等を汚損、損傷、または滅失するおそれがあるとき
- ・ 承認された使用目的、内容を無断変更したとき、または承認された利用条件に反するとき
- ・ 納入期限までに利用料金が納入されないとき
- ・ 申請書類の記載事項に虚偽が認められるとき
- ・ 利用許可を受けた施設の利用を第三者に譲渡、転貸したとき
- ・ 管理・運営上支障があるとき、そのほかホールが必要と認めたとき

7. コンビニエンスストアでの小ホール利用料金払込手数料の無料化について

コンビニ払込票での利用料金支払の手数料は、無料となりました。

8. 本番中の写真撮影・録画・録音について

- ・ 主催者による演奏中のホール内での写真撮影・録画につきましては、詳細を利用事前打合せでご相談ください。機材設置場所を検討される際は、ご来場のお客様の鑑賞の妨げとならないよう充分にご配慮いただき、非常時にお客様誘導の妨げとならないよう、客席通路部分には機材を設置しないなどの安全対策もお願いいたします。
- ・ 客席へのご主催・出演者による個別の録音機材設置はご遠慮ください。

9. ピアノ・オルガンの調律について

ホール保有の楽器を使用される場合、通年で良好な状態を維持するため、原則ホールが保守契約している業者へ調律の発注をいたします。なお調律料金は、ご主催から業者へ直接支払いをお願いいたします。詳しくは公演の事前打合せでご確認ください。

10. PA等の使用について

PA(拡声)等を使用する公演については、施設の設備および音響特性の関係上、対応できない場合がありますので、あらかじめホール運営チームにご相談ください。

11. 災害対策及び緊急時対応について

- ・ 災害の発生時に備え、観客の避難誘導、緊急連絡、応急処置等について、ホールスタッフとあらかじめ打合せをするとともに、客席内誘導スタッフや整理スタッフを配置し、緊急の場合にも万全の対策を取れるようにしてください。
- ・ 緊急事態が発生した場合には、速やかにホールスタッフに連絡し、スタッフの指示に従ってください。
- ・ 天災地変、交通機関のストライキ、計画運休、その他不可抗力によって臨時休館する場合があります。予定の公演が開催できない場合等、不測の事態による損害については、ホール側は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

12. 新型コロナウイルス感染症対策について

横浜みなとみらいホールでは、引き続き感染症予防対策に取り組めます。ご理解とご協力をお願い申し上げます。

また、感染症の拡大状況により、ホールのご利用内容の変更や制限、スタッフの増配置等をお願いする場合がございます。予めご了承ください。

ご不明な点はホール運営チームまでお尋ねください。

横浜みなとみらいホール
経営グループ運営チーム
TEL:045-682-2020
(9:00～18:00 ※休館日・保守点検日を除く)